

誰もが自分らしく生きるために ～性はグラデーション～

「LGBT」「性の多様性」などの言葉を見聞きする機会が増えましたが、社会の理解はまだ十分深まったとは言えず、生きづらさを抱えながら生活している人もいます。今号では性の多様性について考えます。
【問】男女共同参画推進室 ☎ 626-7525

誰もが持っている セクシュアリティ（性のあり方）

性別は「男」「女」だけでしょうか？
異性を好きになることは当たり前なのでしょうか？
私たちのセクシュアリティには、「体の性」「心の性」「好きになる性」「表現する性」といった要素があり、その組み合わせは、まるでパレットの上で混ぜ合わせた色のように無数です。

セクシュアリティを構成する4つの要素

- 体の性** 身体的特徴などによる性別
- 心の性【性自認】** 自分が感じている自分の性別
- 好きになる性【性的指向】** 恋愛感情がどの性別に向かうか
- 表現する性** 服装や髪型、言葉遣いなど

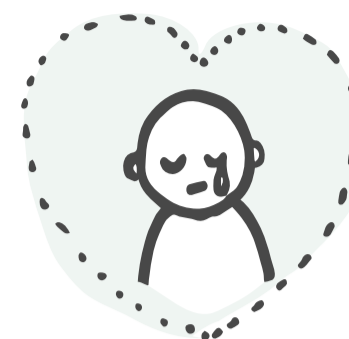
性的マイノリティの人たちはどんなことに悩んでいるの？

知られたら、ありのままの自分を、受け入れてもらえないのではないかと

仕事や住まいをなくしたらどうしよう

テレビなどのネタ、周りに合わせて笑うふりをしてはいるけど、本当は傷ついている

いつも自分を隠している



性別分けされたトイレや更衣室が使いにくい

同性のパートナーがいるけど、紹介できない

心の性に合わない服を着るのが苦しい

家族や友人から相談されたら あなたはどのようにしますか？

セクシュアリティは、人それぞれ。でも、それが他の人に理解されなくて、差別や偏見に苦しんでいる人がいます。セクシュアリティは多様であるという理解が広がることで、性的マイノリティの人たちの生きづらさが軽減されます。

Q 自分の周りには見当たらないけど…。

A いないように見えるのは、本人が言わないだけで周囲が気付いていないのかもしれない。何気ない会話で傷つけてしまっていることがないか、これまでの言動を振り返ってみましょう。

Q 周りにも理解してもらえないように、他の人に知らせてもいいのかな？

A 善意であっても絶対にしてはいけません。いつ・誰に・話すか・話さないかは、全て本人が決めること。本人の了承を得ずに他人に話すことを「アウティング」といい、本人の生活や命に関わる場合もあります。

Q 家族でよく話し合ったら説得すれば、変わってくれるのでは？

A セクシュアリティは、自分の意志で変えることはできません。また、「こうあるべき」と決まっているものでもありません。自分にとっての「思い込み」や「決め付け」を当てはめず、相手を尊重しましょう。

Q 受診やカウンセラーをすすめればいいのか？

A 「自分の性別をどう感じるか」「どんな人を好きになるか」などのセクシュアリティは自然に備わるものであり、治療を要するものではありません。大切なのはその人らしさであることをまずは身近なあなたが受けとめましょう。辛さや悩みを抱えている場合は、相談窓口があります。

パートナーシップ制度を導入します！

▶盛岡市男女共同参画推進条例

令和元年に制定し、「性別等にかかわらず誰もが尊重され活躍できるまち盛岡」の実現を目指しています。条例では、「性別等」という言葉を、「性別」「性的指向」「性自認」のことであると定義しています。

▶パートナーシップ制度

パートナーシップ制度とは、同性カップルなどが、互いを人生のパートナーとすることを約束し、市がその宣誓書を受領したことを公的に証明する制度です。婚姻のような法律上の権利は発生しませんが、2人の関係性を説明しやすくなる、利用できるサービスが広がるなどの効果が期待されます。

市は、性的マイノリティの人たちの不安や生きづらさが、少しでも軽減され、心理的な安心感につながり、性の多様性についての理解が広がることを願い、パートナーシップ制度の導入に向けて準備を進めています。

▶LGBT相談窓口 ※相談者の秘密は厳守します

もりおか女性センター（電話相談のみ）	
金曜日	10時～17時
☎ 604-3304	※要予約
岩手県男女共同参画センター（電話相談・面接相談）	
火・金曜日（祝日を除く）	16時～20時
☎ 601-6891	※面接相談は要予約
よりそいホットライン	
24時間対応	
☎ 0120-279-226	※通話料無料・LGBT相談は「4番」

誰もが自分らしく 生きられるように

私たちの社会はいろいろな人で構成されています。そこに多様な生き方、考え方があることを尊重し合うようになれば、豊かで柔軟な視点が生まれます。それはセクシュアリティのことだけに留まりません。多様性が認められる社会とは、誰もが自分らしく安心して暮らすことのできる社会。

わたしが、わたしのままで安心していられるように。
あなたが、あなたのままで安心していられるように。

そんな盛岡市を、一緒につくっていきましょう。



レインボーフラッグとは？

性的マイノリティ（少数者）の象徴として6色の虹をデザインしたものです。支援する意思を示すものとしても使用されます。

ソギ（またはソギ）とは？

性的指向（Sexual Orientation）と性自認（Gender Identity）の頭文字を取った総称で、全ての人のセクシュアリティに関わる言葉として使われています。

【性的指向】 Sexual Orientation

- ・異性を好きになる人……………Heterosexual
- ・女性を好きになる女性……………Lesbian
- ・男性を好きになる男性……………Gay
- ・男性も女性も好きになる人……………Bisexual

【性自認】 Gender Identity

- ・体と心の性が一致する人……………Cisgender
- ・体と心の性別が異なる人……………Transgender

LGBTとは？

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった性的マイノリティの総称の一つです。ほかにも、性的指向や性自認が明確ではない人（Questioning）や、どの性別にも恋愛感情を抱かない人（Asexual）など、セクシュアリティは多様であり、【LGBT】のほか【LGBTQ+】などと表すことがあります。

みんな同じパレットの中にいるんだねえーと自分は…

「いない」のではなく 「見えていない」だけ

性的マイノリティの割合は、血液型のAB型や、左利きと同じくらい（人口の8～10%）といわれています。周囲にいないように見えるのは、気付いていないだけであり、実際には家族や友人、同僚、隣人として共に暮らしています。